

平成31年度
総合問題
(生活科学科 食物栄養専攻)

9 : 3 0 ~ 1 1 : 0 0

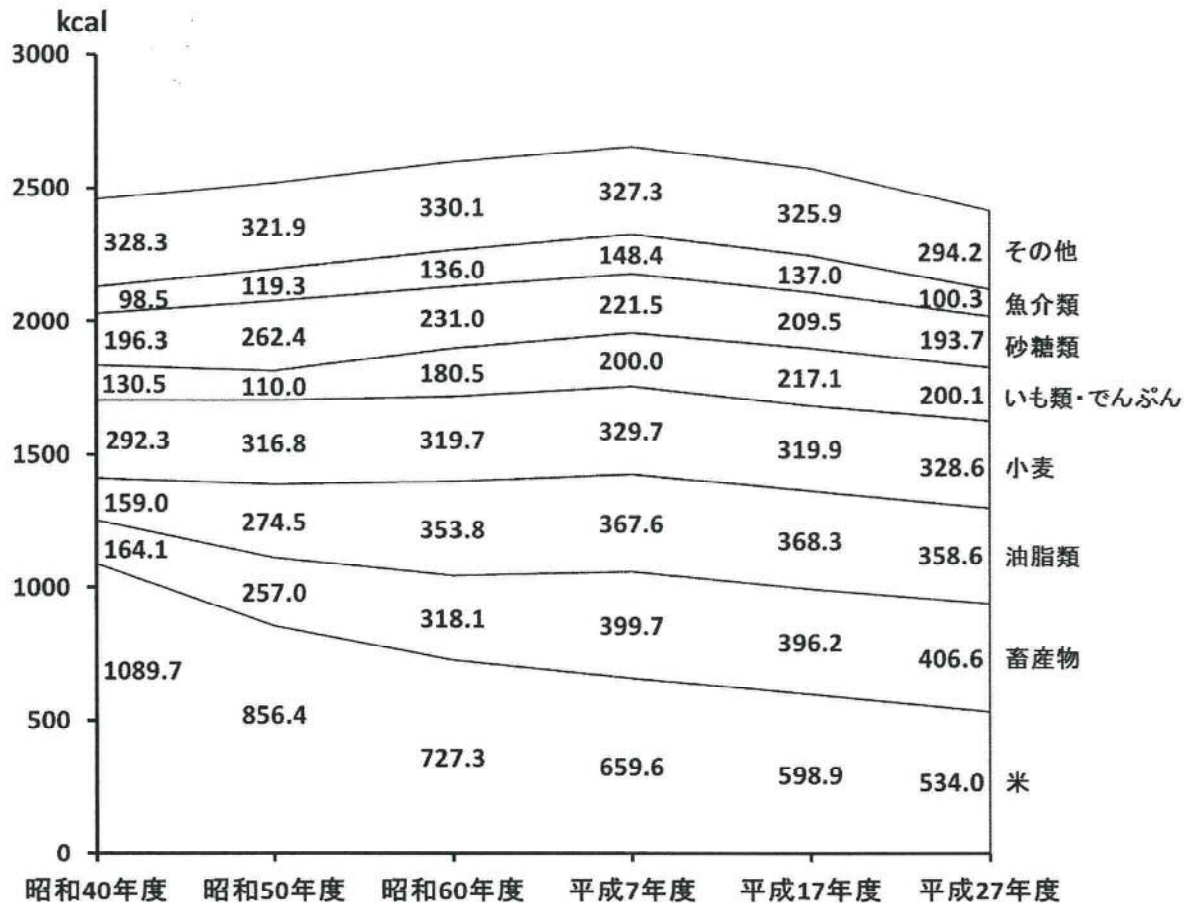
注意事項

- 1 試験開始の合図があるまで、問題冊子、解答用紙に手を触れてはいけません。
- 2 この問題冊子は8ページで、解答用紙は2枚あります。
- 3 試験開始の合図があったら、まずページ数、枚数を確認し（足りない場合は、手を挙げて監督者に知らせること）、全部の解答用紙に受験番号を記入してください。
- 4 試験中に、印刷の不鮮明な箇所やページの脱落などに気づいた場合は、手を挙げて監督者に知らせてください。
- 5 解答は、解答用紙の所定の欄に記入してください。
- 6 この問題冊子にある余白は、下書きなどに利用してかまいません。
- 7 試験終了後、問題冊子と受験票は持ち帰ってください。

課題

我が国の食生活は時代と共に変化しています。図1は国民1人・1日当たりの供給熱量，資料は米の消費に関する新聞記事，図2は和食の基本的な配膳の仕方，表は主食，主菜，副菜，汁物の料理名をそれぞれ示しています。これらをもとに後の問いに答えなさい。

図1 国民1人・1日当たり供給熱量



(農林水産省大臣官房政策課編『平成28年度 食料需給表』2018年，農林水産省，pp.114-121より作成)

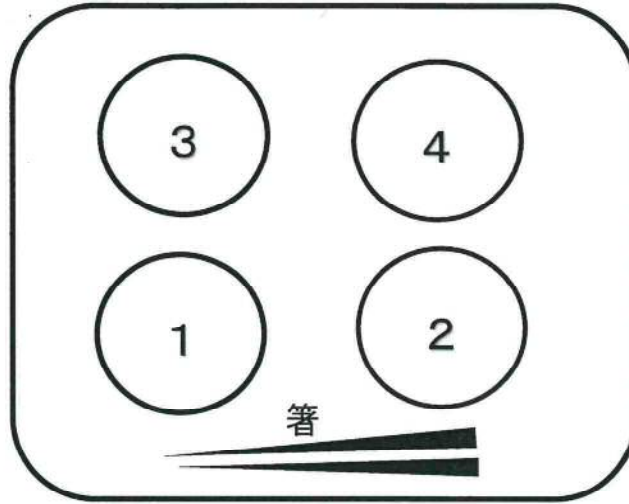
資料

【省 略】

(小島正美「コメ消費 中食が支える」『毎日新聞』2018年1月1日より作成)

注：「総菜」と「惣菜」は同じ意味を示します。

図2 基本的な和食の配膳の仕方



注：右利きの配膳で示しています。

表 主食、主菜、副菜、汁物の料理名

【省略】

問1 図1を見て(1)～(3)の各問について、計算式と答えを書きなさい。答えは小数点以下第2位を四捨五入して、小数点以下第1位まで書きなさい。

- (1) 昭和40年度の畜産物の供給熱量と比較して、平成27年度の畜産物の供給熱量は何倍になりますか。
- (2) 昭和40年度における米の供給熱量と比較して、平成27年度の米の供給熱量は何%減少しましたか。
- (3) 平成27年度における一日の総供給熱量に対する油脂類の供給熱量が占める割合は何%になりますか。

問2 図1からどのようなことが読みとれますか。200字以内で述べなさい。

問3 米の供給熱量や消費量について、図1と資料より読みとれることを300字以内で書きなさい。

問4 米の消費を増やすために、どのようなことをすればいいですか。あなたの考えを箇条書きで5つ答えなさい。

(例：米の価格を下げる。)

問5 和食の献立は、主食、主菜、副菜、汁物が基本となります。以下の問いに答えなさい。

- (1) 図2の1～4に主食、主菜、副菜、汁物のそれぞれから適するものをあてはめ、和食の基本的な配膳を完成させなさい。
- (2) 秋が旬の食材を使った料理名を(1)で答えた配膳に合うように表から1つずつ選びなさい。

